



ボランティアによるゴスペル演奏
平成24年2月12日

和



第24号 (平成24年 春号)

編集：大阪市立総合医療センター 広報小委員会
(〒534-0021 大阪市都島区都島本通 2-13-22)

<http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/>

～ 掲載内容 ～

- コメディカルのお仕事紹介「臨床工学技士」
- 疾患解説シリーズ
「その息切れは年のせい？ 一本当はこわいCOPDー」
- がんの診療について
「血液がんに対する同種造血幹細胞移植」
「当センターが取り扱うがんの種類」
- 電子カルテ導入に伴う運用変更について
- 小児医療センター講演会のお知らせ

大阪市立総合医療センター

3Hの理念

Heart For Public Service
広く市民に信頼され、地域に貢献する公的病院をめざす。

Humane
人間味あふれる暖かな医療を実践する病院をめざす。

High-Technology
高度な専門医療を提供し、優れた医療人を育成する病院をめざす。

■ コメディカルのお仕事紹介「臨床工学技士」

現在、医療の現場には様々な医療機器があり、その用途も使用方法も様々です。これらの機器を用いるためには医学的知識と工学的知識、さらには機器の操作、管理、保守点検に習熟した専門職が必要不可欠です。それらの業務を遂行している職種が「臨床工学技士」です。臨床工学技士とは昭和63年に誕生した比較的新しい国家資格で、一般的にCE (Clinical Engineer) と呼ばれています。

臨床工学技士は「医師の指示のもとに、生命維持管理装置の操作および、保守点検を行うことを業とする者をいう」と定義されています。生命維持管理装置とは、腎不全の患者さんを治療する人工透析装置、心臓手術の時に使用する人工心肺装置、呼吸の補助を行う人工呼吸器など、生命に直接かかわる機器をいいます。そうした装置の操作と保守点検を行うには医学的知識と工学的知識が必要になります。業務内容も、白衣を着て治療を行う時があれば、手術室で手術に参加するときもあり、またドライバーやペンチを持って装置の点検や修理を行う時もあります。

最近、駅や公共施設でよく見かけるAED (自動体外式除細動器) も臨床工学技士が保守点検をする医療機器の一つです。突然心臓が止まった人に電気ショックを与えて救命措置をする装置で、総合医療センターでは外来や売店前などに設置しています。

臨床工学技士はこのような生命維持管理装置の安全性と信頼性を高めることで、安全な医療の普及に貢献しています。



■ 疾患解説シリーズ

その息切れは年のせい？—本当はこわいCOPD—

大阪市立総合医療センター 呼吸器内科部長 少路 誠一

皆さんは「COPD」という病気をご存知でしょうか？最近歌手の和田アキ子さんがCMに出ていたので、聞いたことのある人もおられると思います。COPDとは「慢性閉塞性肺疾患」という英語の頭文字で、以前は「肺気腫」や「慢性気管支炎」と呼ばれていたものです。

具体的には長年タバコを吸われていた方で、風邪でもないのに咳や痰が長引くとか、あるいはどうも息切れがする、動かなければなんともないのに、といった人が疑わしいのです。困ったことにこういった症状は、長年かけてゆっくりゆっくりと発症・進行します。そのため最初は年のせいと思い、まわりや時には医者でさえ気付かないことが多々あります。そしてこれはどうもおかしい、しんどいと思って検査を受けてみたときには、相当進んでしまっていたということになりかねないのです（ちなみに平成17年の厚生労働省調査では、日本の患者数は約21万人とされていますが、大規模な疫学調査では約530万人いると推定されました。つまりちゃんと診断・治療されている人は氷山の一角ということになります）。

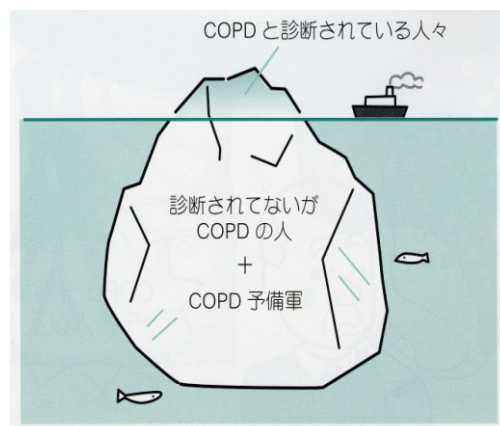
しかも残念なことに、一度こわれてしまった肺は二度と元には戻らないとされています（もっと医学が進んで再生医療・iPS細胞などが実用化されれば話は別ですが）。したがってできるだけ早期発見・早期治療が（もちろんできれば予防が）大事なことは間違いありません。

診断にはタバコや煙・粉塵吸入などの病歴と症状、そして胸部レントゲン写真や肺機能検査（肺活量など）が必要です。場合によっては胸のCT写真を撮影するとよくわかることがあります（必ず必要なわけではありません）。当てはまる方はぜひ！一度調べてもらってください。当院でもかかりつけの先生から紹介していただければ、スムーズに検査ができます。

治療は症状や状態によりますが、第一は「禁煙」です。これは現在発症していない人にとっては予防にもなります。また残念ながらなってしまった人にも、最初で最大の治療法なのです（タバコを続ける限りどんな治療をしても、進行を止めることはできないことがわかっています。つまり禁煙に勝る薬はないということです）。幸い、最近では良い薬もありますので、禁煙外来を開設している近くの医療機関を受診されるのもよいと思います。

こわいことばかり書きましたが、最近の良い薬も開発され（吸入薬や貼付薬など）、禁煙とあわせてかなりの効果が期待できるようになりました。またある程度進行してしまった方でも、リハビリや酸素療法を組み合わせるようになってきています。お心当たりのある方は、禁煙はもちろんですが、ぜひ！肺機能検査を受けましょう。

【治療を受けているのは氷山の一角】



【このような方はぜひ！】

肺機能検査を受けましょう】



■ がんの診療について

血液がんに対する同種造血幹細胞移植

大阪市立総合医療センター 血液内科部長 山根 孝久

◆同種造血幹細胞移植って？

白血病などの血液がんの治療は、まず抗がん剤による治療（化学療法）を行います。しかし、通常量の抗がん剤投与で治癒しない場合は、はるかに大量の抗がん剤を投与したり、放射線治療を行うため、血液がん細胞は死滅しますが、同時に血液を造っている骨髄も破壊されてしまいます。そのため、正常な血液を造る造血幹細胞を移植する必要があります（同種造血幹細胞移植）。移植が可能なのは、白血球型（HLA）が一致する人からのみで、HLAは両親から受け継ぐため、理論上は兄弟では25%の確率で一致、非血縁者ではドナーが骨髄バンクに登録をすると34.2%の確率で一致することが報告されています。この一致したドナーの5%程度しか骨髄提供には至らないのが現状ですが、患者さんにとっても骨髄バンクに登録することによって移植ができるチャンスが増え、また医療スタッフにとっても重要な治療戦略の一つであることは間違いありません。

◆高齢の血液がん患者さんでも同種造血幹細胞移植はできるの？

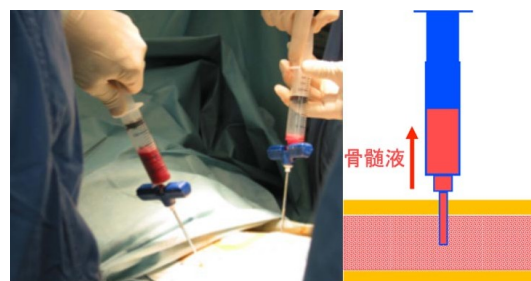
近年、移植前の抗がん剤の量を少なくしても移植が成功することが判明したため、移植の対象となる年齢が上がり、従来は55歳までとされていた年齢の壁は70歳程度まで引き上げられています。しかし、移植は拒絶反応や感染症との戦いになるため、基礎疾患を持っておられる患者さん、血液がんの状態が悪い患者さんでは適応にならないことがあります。患者さん自身が高齢の場合は当然、ご家族も高齢となるためにたとえHLAが一致してもドナーになることができません。その場合には骨髄バンクでドナーを検索することになります。

血液がんには急性白血病、骨髄異形成症候群等、種々の疾患があり、すべての血液がんに移植が必要である訳ではなく、抗がん剤で治療することで治癒する疾患もあります。この点については当科医療スタッフで移植適応について討議して、患者さん、家族の皆さんに提示しております。平成24年2月現在、骨髄バンクを通じて提供いただいたドナーの骨髄を用いた移植を5名の患者さんに施行いたしました。今後、血縁者ドナーがいない移植適応の患者さんに対しては非血縁者間骨髄移植を積極的に実施して行く予定です。

◆骨髄バンク

正式名称は骨髄移植推進財団と言います。平成3年12月に重症血液疾患患者さんを骨髄移植によって救うために設立され、20年が経過いたしました。平成23年12月末時点でドナーの数は400,972名、移植を待っておられる患者さんは2,915名です。この20年間に全国の骨髄バンク認定施設において13,713名の患者さんが移植を受けられました。

《図》骨髄採取：骨髄採取は手術場で施行され、腰の骨（腸骨）から骨髄採取針を使用して採取、それをまとめてバッグに入れ、患者さんに輸血します。



当センターが取り扱うがんの種類

肺がん・縦隔腫瘍／乳がん・乳腺腫瘍／胃がん・胃腫瘍／大腸がん・大腸腫瘍／食道がん／肝がん・肝腫瘍／胆嚢がん・胆管がん／膵がん・膵腫瘍／前立腺がん／膀胱がん／腎がん／尿路がん／精巣がん／血液腫瘍（白血病、リンパ腫など）／子宮がん／卵巣がん／脳腫瘍／骨軟部腫瘍／頭頸部腫瘍／小児がん／皮膚腫瘍／原発不明がん／性腺外胚細胞腫瘍／眼腫瘍

2012年5月7日（月）から

診察受付や診察室へのご案内方法が変わります！



何が変わりますか？

◎ 診察受付は
『再診受付機』により行います。

- ・再診で診察のご予約のある患者さんの診察受付を再診受付機で行います。
- ・設置場所は北側の正面玄関の周辺等を予定しています。

◎ 診察室へのご案内は
『液晶ディスプレイ』でお知らせします。

- ・「ポケットベル」によるご案内は廃止します。ポケットベルに替わって大型ディスプレイを各所に設置します。どのディスプレイを見ればよいか等、今後ご案内してまいります。

◎ 診療費のお支払いの際は
『診療費支払機』をご利用いただきます。

- ・操作方法は銀行のATMのイメージです。お支払いにはクレジットカードもご利用いただけます。
- ・設置場所は玄関ホールの会計カウンター周辺等を予定しています。

◎ 診察室では
『電子カルテ』になります。

- ・電子化により医療の安全性やサービスの向上をめざします！

スタッフが操作に慣れるまでの間、ご来院の患者さんにはご迷惑をお掛けする場合がありますが、何卒ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。



小児医療センター講演会のお知らせ

【こどもの在宅医療 ～家族支援を考える～】

と き：平成24年6月9日（土）午後1時30分～午後4時15分

* 申し込み不要（先着300名程度）

ところ：大阪市立総合医療センター さくらホール

* 参加費無料 * 手話通訳あり